岩屋中だより

令和６年3月１１日　NO27
発行　長崎市立岩屋中学校
文責：校長　川口　猛

「卒業」を前にして・・・・・

公立高等学校入学者選抜後期選抜終了

３月になりました。前号を出した時には、まだ、２月の中旬でしたが、既に、３月の中旬になっています。

３月６日、７日に、公立高等学校入学者選抜の後期選抜が行われました。この日のために努力を重ねてきた生徒たちは、１日目は、国語、理科、英語を、２日目は、社会、数学、面接の試験を受け、３月１５日（金）の合格発表を待つことになります。私は社会科なので、社会科の問題を見ましたが、やはり、授業で学習したことをしっかり身に着けておくことや考えた内容を自分の言葉で的確に表現することができること、そして、どのような資料が出たとしても、その資料が意図する内容を読み取ることが大切だなと感じました。本校は、長崎工業高校に隣接しているので、朝、立哨の際に、受検生徒がたくさん通りますが、その生徒も緊張した表情で挨拶をして通っていきました。人生の岐路に立ち、勝負を挑んだこの経験は、今後の糧になると信じます。

３月８日（金）の朝は、その後期選抜を受けた生徒を迎えるために、受検しなかった生徒たちが各クラス黒板メッセージを書いていました。３年生は、いよいよ卒業に向けて始動します。３月１４日（木）が卒業証書授与式です。卒業生だけでなく、在校生にとっても大切なであり、中学校生活の中で最も重要な行事です。送る立場は、卒業生に対する感謝の気持ちを持ち、伝統を引き継ぎ、伸ばしていこうとする決意を固め、精一杯の力で送りましょう。そして、巣立っていく卒業生は、それぞれの進路に向かって別の道を歩む仲間と一緒に、最後の授業を創ってください。新しい生活に向けて、新たな決意を抱く時間であってほしいと思います。

卒業に向けた3年生のスローガン

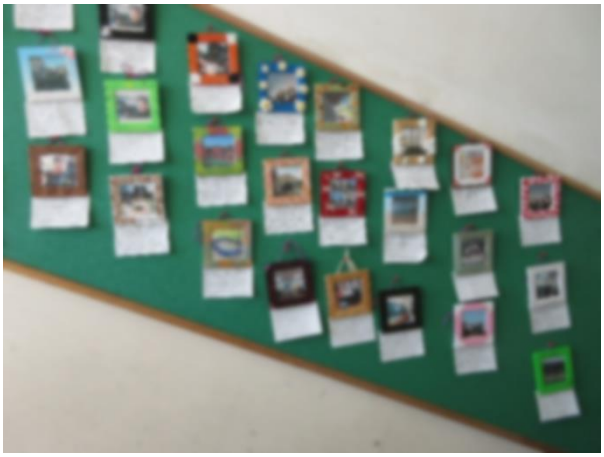
図書ボランティアさんがつくった卒業祝いの掲示

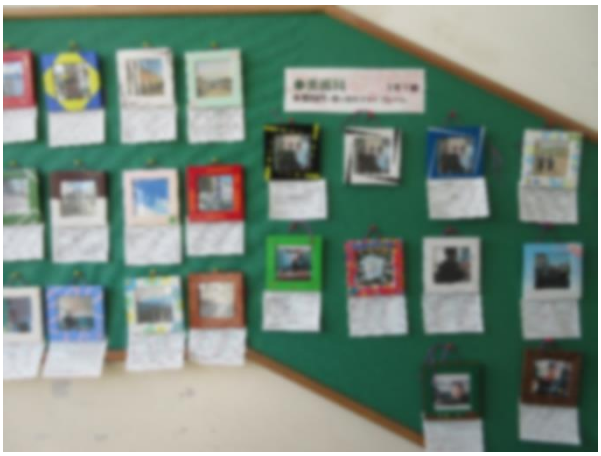
３年生激励会

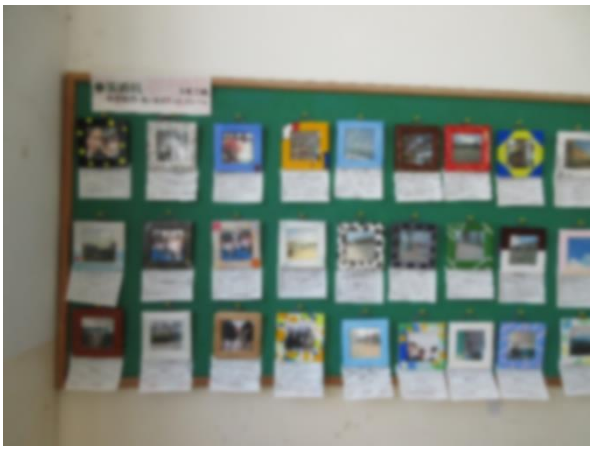
３年生の激励会が２月２６日（月）に実施されました。１・２年生が様々な出し物を披露し、３年生への感謝の気持ちと激励の気持ちをパフォーマンスで表現しました。また、生徒会役員が制作したスライドが流され、入学した頃のあどけない表情の写真や修学旅行、そして今年度の行事の写真を見て喜びいっぱいのプレゼントになりました。その激励会の最後には、卒業生が１年生の時に本校におられた上野先生がリモートでメッセージを贈ってくださり、３年生にとってサプライズプレゼントとなり、大変喜んでいました。１・２年生の皆さんの心のこもった激励のパフォーマンスプレゼント。本当に良かったです。練習を重ねて本番に臨んだと思いますが、すばらしい贈りものでした。激励会の様子の一部を紹介いたしま

卒業記念作品

３年生の卒業記念作品を紹介します。フォトスタンドです。彫刻などを施した木材のフレームの中に、思いで深い写真が入ったフォトスタンドです。繊細な作品ばかりです。







お知らせ

既に、文書を配付し、安心安全メールでも配信してお知らせしていますが、次年度、学校の情報発信ツールが「tetoru」に変更となります。詳細は、文書にて確認ください。学校ホームページもアップしています。なお、卒業式に係る学校だよりにつきまして、卒業生へは配付ができませんので、学校ホームページで閲覧ください。